

平成 25 年度経営改善に向けた主な取組みについて

I 医療の質の向上の取組み

1 医師・臨床研修医の確保と資質向上支援

(1) 医師の人材確保のための方策

- ① 関連大学附属病院医局に対する医師派遣要請の継続的な実施
- ② 医師への助成制度
- ③ 救急勤務医・産科医確保のため、特殊勤務手当の支給
- ④ ⑩ フォートウェーン医療交流事業 < 3 名 (医師、研修医、看護師) 10/6~15 日 >

(2) 臨床研修医の確保

- ① ⑩ 医学生向けの病院説明会 (レジナビ) に参加 < 横浜 4/21 東京 7/14 >
- ② 本院における医学生の実習や見学会の受け入れ

2 看護師及び医療技術者等の育成

(1) 新人看護職員研修事業

(2) 看護師育成事業

- ① ⑩ 認定看護師の育成 認定看護師教育課程 < がん放射線療法認定看護師 1 名取得 >
< 認知症 1 名、緩和ケア 1 名 研修中 >
- ② 認定看護管理者の育成
- ③ ⑩ 助産師の育成
- ④ 認定看護師の資格更新に係る負担金への支援
- ⑤ ⑩ パートナシップ・ナッシング・システム (PNS) 導入に向けての取り組み < 研修受講 5 名 11/11~ >

(3) 薬剤師、検査技師等医療技術者育成事業

- ① 感染制御専門薬剤師、緩和薬物療法認定薬剤師の育成
< 緩和薬物療法認定薬剤師 1 名研修 >
- ② 妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師の育成
- ③ 各種指定病院として必須な資格の維持、資質向上のための研修会参加等の支援

3 地域がん診療連携拠点病院としての機能強化

- (1) 5 大がん (乳腺・大腸・胃・肝・肺) 地域連携クリニカルパス運用
- (2) 緩和ケア研修会の開催
- (3) がんに関する情報発信の強化 < 9/6: 乳がん講演会 91 名、9/13: 陽子線講演会 81 名 >
- (4) 「北陸がんプロフェッショナル養成プログラム」への参加 (TV 会議への参加)
- (5) ⑩ 高岡市大腸がん検診事業への参加
- (6) がん相談支援の充実
- (7) がん看護事例検討会の参加
- (8) ⑩ 看護専門外来の設置 (9 分野) < 302 件 (4~9 月) >

4 その他

(1) ⑭病院機能評価 (Ver1.0) の受審

- ・病院が提供する医療の質の維持・向上を図ることや、具体的な課題の改善に向けて取り組むことにより適切な医療サービスの提供を行う。

＜訪問受審支援：5月10日 訪問受審：8月22日～23日＞

(2) ⑮災害拠点病院機能維持整備事業

- ・災害拠点病院としての機能を維持。自家発電装置の更新、非常用井水ろ過装置の取付等
＜自家発電装置の交換：151,200千円、非常用井水ろ過装置ほか＞

(3) ⑯病院情報システム更新事業 <845,000千円 ⑵289,000千円 ⑶555,700千円＞

- ・病院情報システム (H19.10～) のハードウェアの耐用年数切れ、WindowsXP のサポート中止 (H26.4) への対応 (完成予定：h26.10)

⑵ 医事会計システム等の更新、⑶ 電子カルテ、部門システム等の更新

II 経営改善の取組み

1 診療報酬加算取得に向けた取組み

(1) 平成 25 年度の重点的な取組み

①救急医療管理加算、薬剤管理指導料、栄養食事指導料の取組み

②総合入院体制加算の取得 (平成 25 年 1 月～ 機能評価係数 I (0.0291))

取得強化取組み後の退院患者に占める逆紹介と治癒の割合の推移 (単位：%)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
41.78	45.47	40.92	40.64	38.25	44.91

- ・診療情報提供時 (逆紹介) における資料添付の徹底
- ・上記割合を 40%以上継続するために、各診療科に目標値の設定を実施

(2) 新たな機能評価係数取得に向けての検討

- ・急性期看護補助体制加算 (75 対 1 → 50 対 1) (一般病棟)

2 地域連携の取組み

地域医療機関との連携を強化し、紹介率・逆紹介率の向上を図る。地域医療支援病院を目指し、取組みを進める。

(1) 医師等による 開業医、福祉施設への訪問 (10 月から実施：169 件)

(2) 各医療機関、介護老人保健施設などの各施設等との情報交換会

(3) 地域連携クリニカルパスの推進を図るための研修会の開催

(4) 「高岡医療圏地域れんけいネット」を活用した地域医療連携の拡充 (新システムに更新)

＜登録 35 施設 (前年度 17)、カルテ参照 115 件＞

(5) 戦略的な広報活動の充実

- ①高岡市民病院だよりの発行
- ②開業医等訪問 (再掲)

- ③医療連携懇話会の開催<9月26日、34施設46人参加>
 ④病院案内の更新
 ⑤⑩院外健康教室の開催、出前講座の体制整備（10月1日から）
 <健康教室11月開催予定、出前講座6/6試験実施（伏木福祉会館66名）>
 ⑥⑪ホームページの積極的な活用

3 医療機器等の整備・充実

- (1) 医療機器の計画的な更新（計画総額 1,200,000 千円）（期間：平成 21 年度から 5 ヶ年）
 病院改築時等に購入した高度医療機器の計画的更新
 ・平成 25 年度更新（6 件）（最終年度）<電子内視鏡システム（26,880）>
 全身麻酔装置、超音波診断装置（腹部、泌尿器）、下肢静脈瘤治療用半導体レーザー装置など
- (2) 空調・電気・機械設備の計画的な修繕（当初予算 42,000 千円）
 平成 25 年度修繕予定（10 箇所）
 ナースコール設備、自走台車制御監視装置など

4 費用節減の取組み

- (1) 医薬材料費の効率的な運用
 ①自治体 4（富山、黒部、砺波、高岡）病院での共同購入（高額・低値引率）
 ②ジェネリック医薬品の採用促進による費用の抑制

	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
a後発品数	118	154	159	186	244
b採用数	1405	1393	1403	1414	1499
数量比a/b%	8.4	11.1	11.3	13.2	16.3
金額比	6.3	9.1	10.2	11.3	12.8

中期経営計画目標(H25年度まで)

採用数**150品目**以上、数量比**20%**以上、金額比**10%**以上

- (2) 環境対策
 ・電球の LED 化の実施（トイレ、誘導灯）
 ・院内照明システム更新（点灯箇所の細分化）<10 月末 完工：6,983 千円>
- (3) その他
 ・医療機器保守業務委託の業務内容の精査を行い保守業務委託契約の統合化